

玉宮公民館だより

【発行責任者】 玉宮公民館

館長：深澤 公男

主事：廣瀬 力

公民館では新年度にあたり、心新たに活動することになりました。皆様の協力を得て地域活性化のために微力ながら頑張りたいと思います。

各種活動の際、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

今年度の公民館運営委員の皆様を紹介いたします。前年度運営委員の皆様には、ご尽力に感謝を申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

公民館運営委員会委員

[敬称略]

《委員》			
氏名	役職名	氏名	役職名
◎中村 勝久	上竹森区長（区長会長）	雨宮 昭三	民生児童委員玉宮地区会長
○小川 安生	下竹森区長	沢登 力也	JAフルーツ山梨理事
○坂下 裕治	福生里区長	雨宮 義和	スポーツ協会玉宮支部長
○田村 剛	平沢区長	雨宮 瞳	食生活改善推進員会長
雨宮 眞司	市公民館運営審議会委員	雨宮 千絵子	家庭教育学級長
雨宮 修	社協玉宮支部長	内田 浩恵	玉宮小学校校長
◎運営委員会会長 ○運営委員会副会長			
《顧問》			
中村 勝彦	甲州市市議会議員	廣瀬 文武	前玉宮公民館館長
《公民館》			
深澤 公男	玉宮公民館館長	廣瀬 力	玉宮公民館主事

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

公民館の使用申請・鍵の保管管理について

※公民館使用申請は、利用する代表者が館長にご連絡ください。使用後は、公民館入口にある使用管理日誌に記入をお願いします。

※鍵は館長が保管しています。使用時は館長宅から鍵を受け取り、使用後、返却をお願いします。（館長が都合の悪い場合は主事が対応します。）

※玉宮公民館は、大会議室、和室、調理室などが利用できます。

俳句教室 皆様の作品紹介

昨年度実施されました俳句教室 二月・三月の「句」を掲載させていただきました。参加者の皆さん、協力頂いた方々 ありがとうございます。

令和六年 二月 二十四

兼題 「立春」「流水」「猫柳」

令和六年 三月 十七

兼題 「土筆」「三月」「水温む」

・竹森の川面まぶしく春立ちぬ

奥山 武夫

・川音や利休(りきゅう)ねずみの猫柳

・立春や日差しよけるも見あぐ空

澤登 秀雄

・春立ちぬ野面(のづら)にそよと風抜けて

・立春や天狗祠にしづり雪

中村 勝久

・猫柳身を委ねたるせせらぎに

・春立ちて光連れくる樹に空に

中村 孝栄

・まろみたる母の背(そびら)や猫柳

・子供らの頬にそよそよ春立ちぬ

樋口 重和

・知(しれ)床(と)の流水いまだ鳴りやまず

・流水の解(と)けて女(め)の子(こ)と駆(か)ける犬

廣瀬 博

・立春や一筆箋(せん)の「落(ふき)のたう」

・流水や羅臼(らうす)の嶺(みね)は動かざり

向山 泰三

・小流れにひっそり揺るる猫柳

・陽を浴びて競ひて咲きて猫柳

廣瀬 文武

・流水の蒼きに映(は)ゆるオホーツク

・オホーツクのアートの始まる流水期

廣瀬 政道

・富士遠く雪を抱(いだ)きて猫柳

・水温むふと思ふこと一つあり

奥山 武夫

・三月や我そはそはとパスポート

・三月や古木に花の二つ三つ

澤登 秀雄

・三月や鳥鳴く枝のかたつぼみ

・水温む桃のつぼみの赤らみて

中村 勝久

・荒畑はつくしに満ちてゐたりけり

・畑の辺(へ)を埋(う)め尽くたる土筆かな

中村 孝栄

・米を研(と)ぐ音やはらかに水温む

・水温む背(せな)に降りくる鳥のこゑ

樋口 重和

・任(にん)終へて三月の空まさをなる

・三月の空白球の響きあり

廣瀬 博

・遠き日のままごと遊び土筆摘む

・ブドウの木の衣(きぬ)剥(は)がされて水温む

廣瀬 文武

・つぎつぎと空の青さに土筆生(お)ふ

・水温む妻の手つねに思うべし

廣瀬 政道

・三月のひかりの満ちて草匂ふ

・土筆坊(つくしんぼう)胞子を放ち畦(わ)を守(も)る

向山 泰三

・水温む池塘(ちとう)の草のまだ稚(わか)く